

## 2022年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第8回	参加者数	17名	
テーマ	紅葉の公園散歩～ドングリや木の実・草の実、カモ類～			
実施日	2022年11月20日	天候	くもり	
場所	北勢中央公園			
コース	開会時刻（10：00） 西駐車場→堤防道路→市場溜め沿いの道 解散時刻（12：00）			
<p>指導内容など</p> <p>バリアフリーコースは希望者なし。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北勢中央公園から見える鈴鹿山脈の説明。北勢中央公園付近の地質と地形の説明。</li> <li>・河岸段丘の地形と特徴の説明。      ・カクレミノの葉の形を紹介。</li> <li>・ドングリの殻斗の違いを説明。      センニンソウの名前の由来を説明。</li> <li>・色んな種類の赤い実の観察（シロダモ、ノイバラ、サネカズラ、フユイチゴ等）</li> <li>・虫が寄生したノブドウの実の観察      ・ムクノキの実を試食      ・ひつつき虫（チヂミザサ、キンミズヒキ）の観察      ・ノコンギクとヨメナの違いを説明      ・コナラのドングリの中にいるハイイロチョッキリ（幼虫）の観察      ・ヤブランの実で鉄砲玉遊び      ・カモ類を双眼鏡で観察      ・アオダイショウの死体の観察      ・ヤマノイモのムカゴの観察      ・アオツツラフジの種の観察      ・シロダモの葉に出来た虫こぶの観察      ・根が出ているコナラのどんぐりの観察</li> </ul>				
<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんスタッフがいて下さったので、子どもが楽しそうでした。</li> <li>・色んな木の実を知り、楽しい時間があっという間に過ぎてしまいました。</li> <li>・普段聞けない話を聞くことが出来てとても良かったです。</li> </ul>				

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声      などの種類）	
植物	ゴンズイ（実）、クサギ（実）、コナラ、アラカシ、ヤブラン（実）、ジャノヒゲ（実）、シロダモ、ヤマハゼ、ナワシログミ、センニンソウ（実）、カクレミノ、ダンドボロギク、ベニバナボロギク、ノブドウ（実）、ムクノキ（実）、ヤマノイモ（ムカゴ）、ヒサカキ、アオツツラフジ、ノコンギク、スギ、サネカズラ（実）、ノイバラ（実）、マメアサガオ（実）、チヂミザサ、キンミズヒキ、フユイチゴ、ヘクソカズラ

昆虫	ナミテントウ、セスジツユムシ、ツマグロヒョウモン、コナラシギゾウムシ、ハラビロカマキリ（卵鞘）、ヤマトシジミ、ハイイロチョッキリ（幼虫）、シロダモハコブフシ
野鳥	ハシビロガモ、マガモ、コガモ、カルガモ、ホシハジロ、ヒドリガモ、ハイタカ、オオバン、ミコアイサ、アオサギ、ダイサギ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒヨドリ、メジロ、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、クサシギ、コガラ、ジョウビタキ、ベニマシコ、イカル、シメ、ツグミ、カワセミ、カイツブリ
クモ	ジョロウグモ
その他	クチベニマイマイ、アオダイショウ（死骸）

ノコンギクの説明



ムクノキの実の試食



アオダイショウの観察



北勢中央公園の地質の話

